

瀬戸内フシカット ピーちゃん通信

Vo.34
2022.8月号

山佐フロンティア(株)
金岡事業所 川池 寿人
TEL 086-948-2053
FAX 086-948-0108

今さら聞けないこの言葉

こんにちは！暑いですがお元気ですか？

この記事を書いている8月7日は二十四節季で立秋、つまり秋の気配を感じる頃です。漫画キングダムでおなじみの中国の春秋戦国時代に二十四節季が考えられたそうなので、紀元前400年から200年頃、つまり2000年以上前の発想になりますが、その頃はそろそろ涼しくなってきたのかも知れません。

さて、先日テレビを見ていたところリジェネラティブと言う単語が出ていて思わず？となってしまいました。

調べて納得したのですが毎年のように新しいワードが登場し、中にはニュースなどで当たり前のように使われる単語もあります。

聞いたことあるけど良く分からない言葉、知っておいても損はありませんので簡単に解説します。

クイズみたいに想像してもらうのも良いかも知れませんね。

① リジェネラティブ ②MOOC(ムーク) ③ダイバーシティ

さて、皆さんご存じですか？

① リジェネラティブとはまだ日本では浸透していませんが、しばしば持続可能やサステナブルなどと呼ばれる「今日の世代のニーズを満たすために次世代のニーズを犠牲にしない」ことを更に発展させた考え方で、より良くして次世代に渡すことを掲げています。欧米ではかなりトレンドワードになっていますので今後は日本でも取り上げられるかもしれません。

② MOOC とはコロナ禍で大きく広まった世界規模のオンライン講座の事です。日本ではなぜか知名度が低いのですが、実は世界的には浸透しているサービスです。

海外の有名大学の講義を無料で受けられて、専門のスキルアップに活用できるそうで日本でも東京大学や、文部科学省でMOOCを行っています。終了証もあるので就職のツールにもなっているようです。日本でもZ世代には必須になるかも知れません。

③ ダイバーシティ(Diversity)は直訳すると多様性となります。集団において年齢、性別、国籍、宗教様々な人が集まった状態を表す言葉で当初は人権問題や、雇用機会の均等を説明する際に使われていましたが、近年は多様な人材を登用活用して、生産性や競争力を高める経営戦略として認知されています。政府がダイバーシティをしきりに唱え始めたのは日本の少子高齢化がきっかけだったそうです。

さて参考になったでしょうか？またお会いしましょうでチュン。



ピーちゃんの つぶやき

米樽の羽目板 サイズを色々在庫したのでチュン！カッコいいよ！